

科目ナンバリング		U-LAS21 10004 SJ48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語 I B (文法) D1125 Elementary German B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 松波 烈				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p>「文法」は「語順」ではありません。言語の癖や偏向といったもの、言語がどのような生き方をしたがり言い方をしたがるのかの言語のEigenheitそのものです。したがって、他の言語を学ぶということは、見たことも考えたこともなかった生き物を知ってその生存戦略を体験するという事です。</p> <p>インド・ヨーロッパ語族のドイツ語は、日本語とは、属する語族が異なる生き物です。それほどに異質な言語を体験することで、自分と異なる他者というものがありかた、そもそもそういうものがあるのだという現実、それに自分はどのように接するだろうかという考え、等々を養う機会としましょう。</p>									
[到達目標]									
<p>簡単なドイツ語のテキストが、辞書を引きながら読めるようになることを目標とする。ドイツ語の論理を通じて母語の論理を改めて知る。問題を発見する能力と習慣を身に付ける。</p>									
[授業計画と内容]									
<p>この講義はフィードバック(方法は別途連絡)を含む全15回で行う。 ほぼ教科書の目次に従い、各課を概ね1~2回で仕上げる予定である。補助教材としてプリントをKulasis上で配布する。参加者の理解度、文法授業の進み具合によっては、以下に挙げた進度に少々変更が生じることもある。</p> <p>第1週 三基本形・過去形 第2~3週 完了形 第3~4週 再帰代名詞・再帰動詞、zu 不定句・es の用法 第5~6週 接続詞と動詞の位置・不定代名詞 第7~8週 形容詞・副詞の比較表現 第9~10週 受動態・分詞の用法 第11~12週 指示代名詞・関係代名詞 第13~14週 接続法</p>									
[履修要件]									
<p>「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。</p>									
[成績評価の方法・観点]									
<p>平常点評価(60点)、試験(40点)により評価する。</p> <p>平常点評価・・・授業への参加状況、小テスト、小レポート、授業内での発言</p>									
----- ドイツ語 I B (文法) D1125(2)へ続く -----									

ドイツ語 I B (文法) D1125(2)

[教科書]

齋藤治之『コトバそしてドイツ語文法』(朝日出版社,2015年) ISBN:9784255253817

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

辞典は、初級終了後にもドイツ語の学習を予定されている方には、『独和大辞典コンパクト版』(ISBN-13:9784095150321)を推薦します。

本格的にドイツ語に取り組まれる予定の方には、『木村・相良 独和辞典(新訂)』(ISBN-13:9784826800013)を推薦します。

それ以外には特に推薦ないし指定はありません。

[授業外学修(予習・復習)等]

毎回その日の授業で学んだことを記述して提出してもらいます。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]